

目指す姿

伸びる 繋がる 笑顔の 運動部活動

- 伸びる・・・心身ともに逞しく成長できる運動部活動
- 繋がる・・・仲間を大切にし、地域を元気にする運動部活動
- 笑 顔・・・夢と希望に満ちた将来が展望できる運動部活動

1 運営の方針

- (1) スチューデント・ファーストに基づいた運動部活動を目指す。
- (2) 安心・安全な大会運営を目指す。
- (3) 非違行為の根絶を目指し、信頼される運動部活動を目指す。
- (4) 将来に繋がる競技力の向上を目指す。

2 平成29年度の重点

- (1) 生徒数減、部員数減に対して、臨機応変に実情に応じた対応策を講じていく。
- (2) 目指す姿の実現を目指し「伸びる 繋がる 笑顔の運動部活動ガイドライン」を作成、周知徹底を図っていく。
- (3) 財源の確保について、出来ることを積極的に取り入れていく。
- (4) 第38回北信越中学校総合競技大会長野大会を成功させる。

3 具体的な取組

- (1) 生徒数減、部員数減に対して（10年後を見越して）
 - ① 生徒のニーズや学校の実情に応じた合同チームの編成となるよう見直す。
・「合同チーム参加規定」の第2条 編成の条件について見直す。
 - ② 郡市大会や地区大会の在り方について実態を把握しながら検討していく。
・郡市の枠を超えての合同開催の実態を把握し、今後の郡市大会の存続について検討していく。
・状況によっては、郡市大会をやめて地区大会からの開催も視野に入れていく。
- (2) 目指す姿実現のための「ガイドライン」の活用
 - ① 指導者の資質の向上および非違行為の根絶を目指す。
 - ② 安心安全な大会となるために、これまでの大会で起きた事案などから学び、事前に対策を講じておくことを徹底する。
 - ③ 中学卒業後も競技を続けたいと思う生徒を育てるための各競技部の取組を共有する。
- (3) 生徒数減による市町村負担金の減収対策としての財源の確保
 - ① 10年後実施予定の「長野国体」と絡めて、新たな収入源を開拓していく。
 - ② 参加料（夏季大会300円、新人大会100円）の見直しについて検討を始める。
 - ③ 県総体の大会運営費削減について、わずかでも支出減につながる工夫をしていく。
（ホームページの活用、本部役員の大会激励のための派遣を精選するなど）
 - ④ 大会使用施設の借損料減免について、引き続きお願いしていく。
- (4) 北信越長野大会の成功に向けて
 - ① 暑さ対策、熱中症対策として、可能な対策を講じておく。
 - ② 補助員として参加していただく先生方や生徒に対して事前連絡など丁寧に行う。